



社協だより

第103号

社協基本理念：「地域のつながりで築く 安心・幸せのまちづくり」

第6回 みんなが主役 福祉の輪

みんなで創る 福祉のつどい

ドキュメンタリー
映画上映

ぼくは写真で
世界とつながる
～米田 祐二22歳～

とびっきり作品展
おもいやり標語作品展
大ビンゴ大会

福祉体験
ステージ発表
フリーマーケット
遊びコーナー
模擬店

とき

平成27年3月14日(土)

時間

午前10時30分～午後3時(雨天決行)

ところ

八幡市立福祉会館(旧八幡東小学校)

詳しくは
p.5～6を
ご覧ください。



主催：第6回みんなで創る福祉のつどい実行委員会

主管：社会福祉法人八幡市社会福祉協議会 後援：八幡市・八幡市教育委員会・八幡市自治連合会

編集発行人 社会福祉法人 八幡市社会福祉協議会 TEL 983-4450 FAX 983-5798

〒614-8022 八幡市八幡東浦5 <http://www.yawata-shakyo.or.jp>

みんなで創る福祉のつどい抽選券
当日、本券をご持参ください。
(1人1回に限る)
抽選時間(11:30～)
先着150名様



この広報紙は一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています

4月には社協会員増強月間です

社協会員の更新と 新規加入のお願い

社会福祉協議会（社協）は、法人格を持つ民間の福祉団体で、住民の皆様と共に地域福祉の推進を図る要としての役割を担っています。

社協は、誰もが住みなれた地域で安心して暮らしつづけることができるよう、皆様の声を聴き、話し合い、皆様と共に地域福祉の充実を図るため、様々な事業の推進や新たなサービスの開発、広報、啓発などの活動を行っています。社協会費は、これらの社協活動の貴重な財源として、毎年会費をお願いし、様々な地域福祉事業に還元させていただいております。すべての市民の皆様にご会員となっただきますようお願いいたします。

会員加入の方法について

毎年4月に入りますと自治会のご協力をいただき、各ご家庭に「会費ご協力袋」を配布させていただきますのでよろしくお願いいたします。

◆一般会員 年額1口	500円
◆特別会員 年額1口	3,000円
◆賛助会員 年額1口	10,000円



福祉委員会の活動紹介

橋本小学校区福祉委員会

子育てサロン「元気ひろば」のいろいろ

橋本小学校区に2ヶ所の子育てサロンがあり、その1ヶ所が「元気ひろば」です。毎月1回、第3水曜日午前中に行っており、誰もが「こんにちは」と遊びに来る場を設けています。

主な遊びは、手作り布パラバルーンで、子どもたちの人気の的です。ゆらゆらゆれ動き、工夫すると山や家、お風呂など、様々な形に変わっていくやわらかい布で、感触は心地良さのある不思議なもので、どの子もびよんびよん跳ねて喜んでます。また、絵本の読み聞かせも大切にしており、「あのね、これはなーに」から物語に入っていく。言葉にならない情感が生れて発達を促していく満ち足りた空間があります。年に1回お父さんも一緒にと呼びかけ、3B体操を行っています。講師を迎え、歌にリズムによって身体をいっぱい動かし、お母さんの笑顔が

広がると子どもの嬉しそうな声が高まります。子育て支援活動は、地域として何が出来るといふニーズを探りながら考えていますが、「大人同志がどうあるべきか」だと思います。

みんなに愛されて元気に育ってほしいと願いつつ毎回とびっきりの笑顔で子どもたちを迎えています。



くすのき四葉福祉委員会

くすのき小学校3年3組とふれあい学習

ふれあい学習《昔の暮らし》

くすのき小学校校区の70歳代～80歳代の高齢者と福祉委員が私達の子ども時代の暮らしの情景を、児童の質問に答えました。

「昔は北海道などの遠い所にはどうして行ったのですか？」…日本地図で海峡を示し、青函連絡船は今から83年前に津軽海峡を「人を乗せた」連絡船が運航していました。私達の子どもの頃に青函連絡船は「人と列車」を乗せて青森と函館を運航していました。

「昔はどんな物を着ていましたか？」…福祉委員に着物を着て白いエプロンをつけてもらい、家事をしていた「昔の

お母さん」の姿を児童に見てもらいました。数多くの質問に答えながら当時使っていたものを持参して昔の生活の状況を楽しみました。



さくら三参福祉委員会

『サロン「憩いの場」』

さくら三参福祉委員会活動のふれあいサロンは年間80回以上開催していますが、参加者の常連化に、賛否両論があります。

一方で、1年前からC地区自治会とさくら三参福祉委員会が協同して、八望地区にミニ喫茶「サロン憩いの場」を開設しました。今も月4日間、午前中に開き、飲み物を数種類そろえ、何でも100円という安さが多くの利用者に喜ばれています。ここでも利用者は、ほぼ常連化していますが、これこそが狙いの一つで、常連客のどなたかが来られなければ、「あの方どうしてるのかねえ」

と、見守りに繋がっています。運営は赤字ですが、これが福祉活動であり、店番の女性も楽しんでます。



各学区福祉委員会では福祉委員(地域のボランティア)を募集しています。
お問い合わせは、社会福祉協議会(☎983-4450)まで。

平成27年度

ボランティア保険の更新手続きを忘れずに!!

ボランティア活動中の万が一のケガや事故に備えて、ボランティア保険に加入しましょう。次の内容がセットになっています。

①傷害保険

ボランティア活動中に自身が被った事故やケガに対し、死亡保険金、後遺障害保険金、入院保険金、通院補償金が支払われます。

②賠償責任保険

ボランティア活動中の事故に伴い損害賠償責任を負った場合(他人の身体や財物に損害を与えた時)に補償されます。

保険料(年額): Sプラン250円、Aプラン300円、Bプラン500円

保険期間: 4月1日～翌年3月31日(年度途中の加入の場合は保険料振込日の翌日から)

行事ごとの福祉行事保険も取り扱っていますので、お気軽にお問い合わせください。

ボランティア活動センター

だより

イベントボランティア募集

市民が楽しみながら福祉活動にふれあう機会づくりと福祉活動の大切さを理解いただくことを目的に「みんなで創る福祉のつどい」を開催いたします。

当日、お手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。

◆日時 3月14日(土) 10時30分～15時

◆内容 会場設営、駐車場係、会場の警備、催し物のお手伝いなど

※詳細はお問い合わせください。



ボランティアグループ紹介

八幡市要約筆記サークル

ひびき

難聴者や中途失聴者をはじめとした聴こえに不自由な方に書いて情報を伝えるボランティアです。

◆定例会: 毎月第2・4月曜日9時30分～12時

◆活動場所: 八幡市立福祉会館

◆活動:

○八幡市難聴者協会が参加または実施する例会・新春のつどい・レクリエーションなどの活動や耳の相談会に協力しています。

○福祉体験授業や福祉の行事などに参加、協力しています。

○パソコンによる要約にも取り組んでいます。

体験講座の案内

日時 3月2日(月)～12日(木)の月・木曜日全4回
13時30分～16時30分

場所 八幡市立福祉会館

申込み 八幡市役所障がい福祉課(983-1111)

きっかけ

ボランティア講座

1月24日(土)に八幡市立福祉会館で「子どもの支援」「精神障がい者の支援」「日曜大工」のボランティアグループの協力を得て、講座を開催しました。

ボランティア活動をはじめたきっかけや活動して良かったこと、大変だったことなどの話を聞いた参加者からは、「いろいろな活動を知ることができた」「活動者の話をもっと聞きたい」などの感想がありました。

ボランティア活動センターでは、このような講座をはじめ、市民の皆さん方の「何かしたい!」の想いをカタチにするお手伝いをします。



※講座の様子はホームページにも掲載しています。

ボランティア活動に関するお問い合わせは
八幡市社会福祉協議会ボランティア活動センター(☎983-4450)まで

